

銘傳大學 96 學年度二年制在職進修專班招生考試
應用日語學系

第一節 (第 / 頁共之頁)

日語讀本試題

(限用答案本作答)

一、適当な助詞を入れてください。30%

1. 日本人のうち () 泊まったことがありますか。
2. 友達 () 結婚したとき、写真をとってあげました。
3. 私は今朝7時 () 起きました。
4. 買った店から、相手の家 () 届いてもらってもよい。
5. 人の家 () 訪ねる時、贈り物を持っていくことが多い。
6. 電話 () JRパスを注文することができる。
7. 日本全国の十分の一近い人口が東京 () 集まっている。
8. コンピューター () 予約を入れますから、この用紙にお名前とご住所をどうぞ。
9. お風呂の後で、浴衣 () 着替えると気持ちいいですよ。
10. 日本の女性は結婚したら、主婦になって、そのまま一生 () 終えるのが普通でした。
11. 女性だけが時代にあわせて、重荷 () 背負うのは不公平だ。
12. 北海道にはまだ美しい大自然 () 残っている。
13. 私は台湾の台北という町 () 生まれました。
14. 林さんはお母さん () よく似ていますね。
15. マクドナルドは利尻島という島 () 上陸した。

二、適当な動詞を選び、必要なら形を変えて書きなさい10%

【すぎる、かわる、あげる、でる、つく、だす、かえる、むく、とまる】

1. 子供の成績があまり悪く、先生に呼び _____ 学校へ行った。
2. 季節によって、移り _____ 山の景色を見るのがたのしみだ。
3. 私は会議中より、入浴中に新しいアイデアを思い _____ ことが多い。
4. 野球の試合前、みんなでガンパローとこぶしをふり _____。
5. 民主化を求める運動がいき _____、死傷者まで出てしまった。

三、aからjまでのの中から適当な言葉を選んで、記号を書いてください。10%

a. とくに b. まず c. べつに d. まるで e. たんに
f. どうも g. おもに h. かならずしも i. たしかに j. どうしても

1. きょうつうてんがまったくないふたりがけっこんしても () うまいかないだろう。
2. さいきん、ふうふのかいわがへったが、() きらいになったわけではない。
3. ひとりでえいがをみるのは () ながてだ。
4. テレビにあのはいゆうがでていると、() みてしまう。
5. いいえいがが () にんきがでるとはかぎらない。

四、aからjまでのの中から適当な言葉を選んで、記号を書いてください。10%

a. ニヤリ b. ハツ c. ギュツ d. ホツ e. ガラガラツ
f. 一見 g. まさか h. やけに i. ふと j. わざと

1. 朝、出かける前に風邪薬を飲んだせいか、今日は () 眠くなる。
2. スキー教室で、インストラクターは上手な転び方を教えるため、() 転んで見せた。
3. 強い地震が起き、棚の上のものが () と落ちてきた。
4. 電車で眠っていて、() と気がつくところは終点の駅だった。
5. 暗い道を歩いていたら、木の陰から急に人が出てきたので () とした。

本試題両面印刷

銘傳大學 96 學年度二年制在職進修專班招生考試
應用日語學系

第一節 (第 2 頁共 2 頁)

日語讀本試題

(限用答案本作答)

五、言葉の意味を選び、記号を書きなさい。20%

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1、 () 励ます | A: 他人に対して、あることの実行を固く約束する |
| 2、 () 誓う | B: 小さくわけずにぜんぶ |
| 3、 () 価値観 | C: 前よりよくすること |
| 4、 () 丸ごと | D: 物事の大切さや意味についての考え方 |
| 5、 () 改善 | E: 心を楽にしてゆったりした気持ちになる |
| 6、 () 徹底 | F: 元気をだすようにこえをかける |
| 7、 () くつろぐ | G: 物事をうまくやるためのどくとくなく方法 |
| 8、 () ふれる | H: 目をほかにむけないで、じっと見つづける |
| 9、 () みつめる | I: 物事をかんぜんにすること |
| 10、 () コツ | J: あることについてわだいとしてとりあげる |

六、最も適当な答えを選んでください。10%

1、

私ははじめて行く場所には早めに着くようにして、所在を確認してから近くの喫茶店か本屋で時間をつぶす。美容院へ行くのはいつも開店一番。待たされるのが嫌いなのだ。夕飯の献立は朝のうちに決める。今晚何にするか決まっていなくて安心して仕事に向かえない。子供を保育園から連れて帰るとまず翌日の着替えをかばんに詰め、洗濯物をたたみながら調理の最短手順を考える。何かをしながら、頭の中では常に次にやるべきことを追っている。

田中晶子「自然の人々に学ぶ」による

() この人はどんな性格ですか。

- A、せっかちな性格 B、のんきな性格 C、がんこな性格 D、わがままな性格

2、

結論的に言って、若いころと比べればいろいろな意味で知的能力は落ちるかもしれないが、五十代と七十五歳くらいまでの健康老人との間では知的能力に大差はない。五十を過ぎたおじさんでなく、二十代、三十代の若者に大学の教授や先端技術の研究者や、企業のトップをやらせるという根拠はあっても、定年を七十五歳でなく、五十五歳にしろという根拠はほとんどない。

和田秀樹「老人医療現場からの提言」による

() 「根拠」が指しているのは何だと考えられるか。

- A、年齢による知的能力の差 B、年齢による肉体的能力の差
C、年齢による仕事に対する情熱の差 D、年齢による仕事時の集中力の差

七、意味を中国に訳しなさい10%

1. 気をつける
2. 気にいる
3. 鼻が高い
4. 目に余る
5. 気にかかる

試題完

本試題両面印刷